

様式 1

事業実施計画書（記入例）

1. 申請者		
所在地：		
名称： ※申請書の鑑は不要です。この計画書と収支予算書、団体概要調を提出してください。		
代表者：		
2. 事業名		
○○○アートフェスティバル		
3. 事業区分		
※事業内容や目的に合う区分をひとつ選んでください		
<input checked="" type="checkbox"/> プロジェクト支援		
<input type="checkbox"/> 福井の魅力向上支援		
<input type="checkbox"/> スタートアップ支援		
4. 事業費見込額・助成希望額		
○令和5年度事業費見込額	10,000	千円
(うち助成希望額	5,000	千円)
5. 事業概要（できるだけ具体的に記入してください）		
①事業目的		
・実施する目的を簡潔に記入してください。		
②事業内容（事業実施期間、開催日時、実施会場等）		
・具体的に実施する内容を記入してください。記入しきれない場合は、A4の大きさの用紙に記入し添付してください。既存の企画書、実施計画書等がある場合は、その添付に代えても構いません。		
・事業実施期間：令和○年○月○日から令和○年○月○日まで		
・○○アートフェスティバル開催日時：令和○年○月○日から令和○年○月○日まで		
・実施会場：○○○会館大ホール		
・展示内容：○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○		
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○		
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○		

- ・体験コーナー：○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
- ・ライブステージ：○○○、○○○、○○○
- ・出展小間数：○○○、○○○、○○○
- ・広報活動：○○○○
- ・協賛：○○○、○○○、○○○

③期待される事業効果

・助成事業を実施することによって、地域の活性化や芸術文化活動の振興など、どのような効果が期待できるのか、簡潔に記入してください。

④新しい取り組みがある場合はその内容

・事業全体が新規事業の場合には、既存の事業との違いなどを簡潔に記入してください。
 ・既存の事業の一部を見直して、新しい取り組みを実施する場合には、その内容を簡潔に記入してください。

⑤成果目標：

- 実施者数 300人（県内 300人、県外 人、国外 人）
- 観覧・参加者数 5,000人（県内4,000人、県外1,000人、国外 人）

6. 次年度以降の事業計画

※「プロジェクト支援」区分に申請する団体のみご記入ください。

- ・令和6年度：○○アートフェスティバルを2地区で開催
- ・令和7年度：○○アートフェスティバルを3地区で開催

7. 将来ビジョン

※「スタートアップ支援」区分に申請する団体のみご記入ください。

- 本格実施年度（予定）

- 本格実施する事業内容

※各項目は記載内容に応じて自由に枠を拡大して使用してください。

様式 2

団体概要調（記入例）

(ふりがな) 団体名	〇〇〇実行委員会		代表者 職・氏名	委員長 〇〇〇〇 (〇歳)	
所在地	〒				
電話番号 FAX 番号 E-mail	TEL:	団体設立 年 月 日	T	〇〇年 〇〇月 〇日	
	FAX:		(H)		
	MAIL:		R		
目的	・団体を設立した目的を簡潔に記入してください。				
沿革	・設立以降、名称変更や他団体との統合等があれば記入してください。				
会員数	・直近の会員数を記入してください。 〇〇〇 人 (令和4年5月末現在)				
団体の主な 活動内容	時期	名称	会場		
	〇〇年 〇月	※最近の主な活動について記入してください。 〇〇〇展示会を開催	〇〇〇会館		
	〇〇年 〇月	〇〇〇顕彰事業を開始			
担当者住所・ 氏名・連絡先	〒				
	Tel		Fax		
	E-mail				

※団体規約（あれば）および役員名簿を添付してください。

収支予算書（記入例）

事業名	〇〇アートフェスティバル
団体名	〇〇〇実行委員会

事業区分	(i) プロジェクト支援
支給上限額（円）	5,000,000
支給率	2 / 3

1. 収入の部

(単位：円)

項目	予算額	積算内訳	備考
事業収入	※※※円	入場料 ※※円×※※枚 = ※※円	
国・地方公共団体からの補助金・助成金	※※※円	※※市 ※※円	
民間団体からの助成金			
寄附金・協賛金			
自己資金	※※※円		
その他			
小計 (A)	※※※円		
助成希望額 (B) ※ (千円未満切捨て)	※※※千円		
収入計 (C) = (A) + (B)			

※助成希望額(B)は(対象経費(D)－国・地方公共団体からの補助金・助成金)×助成率以内の金額としてください。

2. 支出の部

項目	予算額	積算内訳	備考
対象経費	企画制作費	※※※円	作品制作費 ※※円×※※点 = ※※円
	文芸・音楽費	※※※円	著作権使用料 ※※※円
	会場・舞台費	※※※円	会場使用料 ※※円×※※日 = ※※円 会場設営費 ※※※円
	印刷・宣伝費	※※※円	チケット ※※円×※※枚 = ※※円 ポスター ※※円×※※枚 = ※※円 パンフ ※※円×※※枚 = ※※円 広告掲載料 ※※※円
	通信・運搬費	※※※円	チラシ郵送 ※※円×※※枚 = ※※円 作品運搬費 ※※※円
	旅費	※※※円	出演者交通費(東京往復) ※※円×※※人 = ※※円 出演者宿泊費 ※※円×※※日 = ※※円
	出演料・謝金	※※※円	出演者謝礼 ※※円×※※人 = ※※円 会場整理アルバイト代 ※※円×※※人 = ※※円
	事務費	※※※円	消耗品費(展示会用) ※※円 記録撮影費 ※※円
対象経費計 (D)	※※※円		
対象外経費	食糧費	※※※円	出演者昼食 ※※円×※※人 = ※※円
	その他		
対象外経費計 (E)	※※※円		
支出計 (F) = (D) + (E)	※※※千円	(C) = (F) とならない場合エラー表示されます。	

※収入計 (C) = 支出計 (F) となるように記入してください。